

変額保険

グローバルミックス

特別勘定の月次運用レポート

2026年5月度

<目次>

1. 運用環境の主な状況	1 ページ
2. 特別勘定の運用方針/運用状況	2 ページ
3. [参考情報]投資信託の運用実績・状況	3-6 ページ
4. 当保険商品の注意事項	7 ページ

[引受保険会社]



〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL 0120-568-093

平日 9:00~18:00 / 土 9:00~17:00

(日・祝日、12月30日~1月4日を除く)

www.axa.co.jp

- 当保険商品は、現在、新規のお申し込みをお受けしていません。
- 当資料は、特別勘定の運用実績等をご契約者さまへお知らせするための資料であり、生命保険契約の募集および投資信託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご了承ください。
- アクサ生命は、「運用環境の主な状況」などを信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、「運用実績・状況」に係る内容はいかなるものも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。



本商品は、アクサ生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありません。そのため、預金とは異なり元本保証はありません。本商品のリスクについては本資料巻末に記載していますので、必ずご確認ください。また、本商品の詳細については、「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」をご覧ください。

運用環境の主な状況

(2026年5月末現在)

■ 日本株式市場

TOPIX(東証株価指数)は前月末比+6.17%の3,957.17ポイントとなりました。月初は堅調な決算内容が確認された半導体関連株などを中心に上昇しました。月中には、原油高によるインフレ懸念や、補正予算案を巡る財政拡張への懸念などによる金利上昇を受けて下落する局面もありました。その後は米イラン紛争の和平合意への期待を背景に株式市場全体が上昇に転じる中、電子部品メーカー株などを中心に上昇し、月を通して上昇となりました。

日本小型株式市場は上昇しました。

■ 外国株式市場

米国株式市場では、NYダウ工業株30種が前月末比+2.78%の51,032.46ドルとなりました。米国のAI(人工知能)・半導体関連株の好調な決算内容や、米イラン紛争の和平合意への期待などから上昇しました。月中にはインフレ懸念を背景とした金利上昇により上値が抑えられる場面もありましたが、月を通して上昇しました。

欧州株式市場では、独DAX指数が前月末比+3.34%、仏CAC40指数が前月末比+0.84%となりました。中旬に発表された欧州景況感指数の改善などを背景に上昇しました。その後、原油高によるインフレ懸念を受けて下落したものの、米イラン紛争の和平合意への期待を背景に株式市場全体が上昇に転じる中、半導体関連株を中心に上昇し、月を通して上昇となりました。

新興国株式市場は上昇しました。先進国リート市場は下落しました。

■ 日本債券市場

10年国債の金利は上昇(価格は下落)し、月末には2.667%となりました(前月末2.525%)。原油高を背景としたインフレ懸念から6月の日銀利上げ観測が強まったことに加え、補正予算案を巡る財政拡張への懸念などから金利は上昇しました。月末にかけては、政府による超長期債の発行減額への思惑から一時的に金利低下の動きが強まったものの、月間では上昇しました。

■ 外国債券市場

米国債券市場では、米10年国債の金利は上昇(価格は下落)し、月末には4.436%となりました(前月末4.371%)。PPI(生産者物価指数)が市場予想を上回り、インフレの加速が懸念されたことから、金利は一時4.8%に迫る水準まで上昇しました。その後、月末にかけては米イラン紛争の和平合意への期待などから、金利は低下する場面も見られましたが、月間では上昇しました。

米国ハイ・イールド債券市場は価格が上昇しました。

欧州債券市場では、独10年国債の金利は低下(価格は上昇)し、月末には2.938%となりました(前月末3.037%)。原油高によるインフレ懸念からECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が高まる中、月央にかけて金利は上昇しました。その後、月末にかけては米イラン紛争の和平合意への期待を背景に金利は低下し、月間では低下しました。

■ 外国為替市場

米ドル/円相場は前月末比-1.00円の159.39円となりました。月初は政府・日銀による米ドル売り・円買い介入が実施され、米ドル安・円高が進行しました。その後はインフレ懸念を受けて、米国金利が高水準で推移していたことで再び米ドル高・円安基調となりましたが、月を通しては米ドル安・円高となりました。

ユーロ/円相場は前月末比-1.71円の185.66円となりました。月初は政府・日銀による米ドル売り円買い介入が実施され、ユーロ/円でもユーロ安・円高が進行しました。その後は、欧州景況感指数の改善による景気回復期待やECBの利上げ観測を背景に、日欧金利差が意識されたことなどから、再びユーロ高・円安基調となりましたが、月を通してはユーロ安・円高となりました。

特別勘定の運用方針/運用状況

(2026年5月末現在)

■ 特別勘定の運用方針

日本国債をはじめとする債券及び日本・米国・欧州の株式に分散投資することにより、中長期での資産の安定的な成長をめざします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。基本資産配分は、株式50%程度、債券50%程度とします。運用の決定にあたっては、収益性、安全性、流動性に配慮し、運用環境の動向に応じた資産配分を行います。(特別勘定の運用は、アクサ生命保険株式会社が行います。)

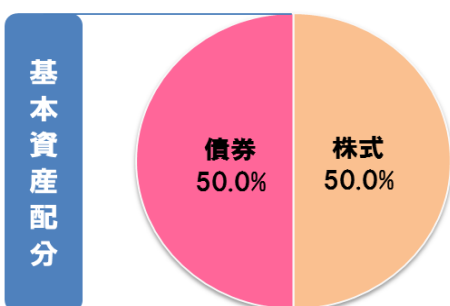
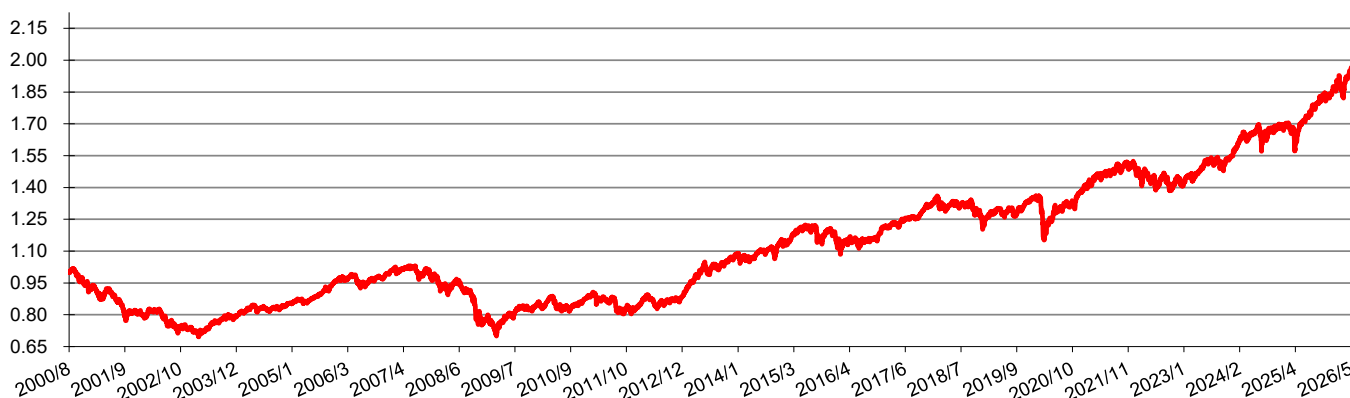
■ 利用する投資信託

委託会社...アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド
投資信託...セレクション・ジャパン・エクイティ

委託会社...BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社
投資信託...アクサ ローゼンバーグ・米国株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉
 アクサ ローゼンバーグ・欧州株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉
 アクサ ローゼンバーグ・日本債券ファンド(B)〈適格機関投資家私募〉

■ 特別勘定のINDEXの推移

※特別勘定のINDEXは特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。



INDEX	騰落率(%)						
	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来	
2026年5月末	1.965	2.82	1.91	7.06	14.96	31.99	96.46

※特別勘定のINDEXは、2000年8月1日を1.00として計算しています。
※騰落率は、当月末における、上記各期間のINDEXの変動率を表しています。

■ 特別勘定資産の内訳 千円単位

銘柄		金額	%	参照頁
現預金・その他		2,544,846	4.4	—
株式	セレクション・ジャパン・エクイティ	14,750,808	25.7	P.3
	アクサ ローゼンバーグ・米国株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉	9,027,375	15.7	P.4
	アクサ ローゼンバーグ・欧州株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉	5,875,122	10.2	P.5
債券	アクサ ローゼンバーグ・日本債券ファンド(B)〈適格機関投資家私募〉	25,193,611	43.9	P.6
合計		57,391,764	100.0	—

※金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しています。

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

日本株式プラス型

[ご参考 主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況]

(2026年5月末現在)

セレクション・ジャパン・エクイティ

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

Selection Japan Equity Class I

Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。純資産価額の3分の2以上を、日本を本拠地とする、または日本の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。(委託会社は本ファンドの運用について野村アセットマネジメントを副投資マネージャーに任命しました。)

*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

1,788.00 億円

■ 設定日

2021年4月21日

■ 基準価額騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	9.75	4.80	25.01	55.55	99.38	123.18

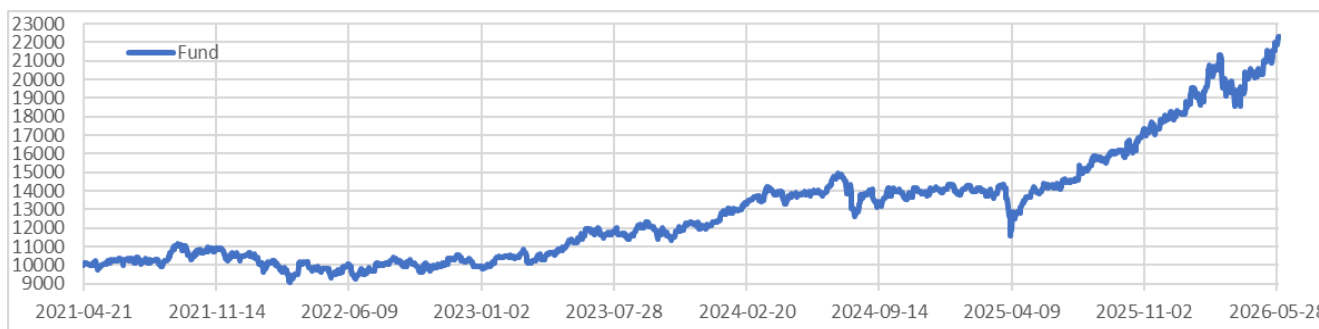
■ ベンチマーク

なし

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数: 85

	銘柄	%
1	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GR	5.51
2	SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES	3.83
3	IBIDEN CO LTD	3.30
4	MITSUI & CO LTD	3.25
5	SONY GROUP CORP	3.00
6	TAIYO YUDEN CO LTD	2.99
7	TOYOTA MOTOR CORP	2.94
8	TDK CORP	2.86
9	SOMPO HOLDINGS INC	2.79
10	TOKYO ELECTRON LTD	2.66

■ 株式組入上位5業種(%)

1	資本財・サービス	24.37
2	一般消費財・サービス	20.54
3	情報技術	20.29
4	金融	17.70
5	素材	5.81

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

アクサ ローゼンバーグ・米国株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉

BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として米国の企業が発行する株式を対象に投資を行い、個別銘柄の市場価格が、適正と考えられる価格に比べて過小に評価されていると判断される「割安株」(バリュー株)を選別してポートフォリオを構築することで、ベンチマークを中長期的にみて、安定的に上回る運用をめざします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

■ 純資産総額

90 億円

■ 設定日

2001年10月16日

■ ベンチマーク

S&P500種株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース)

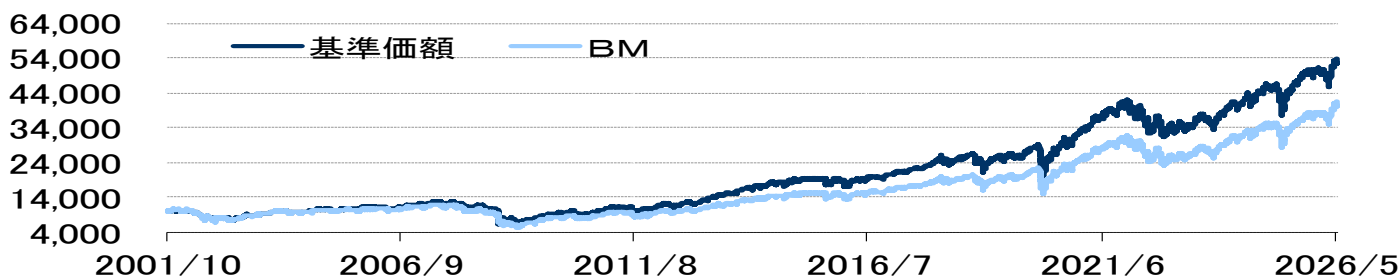
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	5.04	7.68	7.60	21.23	53.40	437.42
BM	5.73	8.64	9.14	23.19	55.55	313.50
差異	△ 0.69	△ 0.96	△ 1.54	△ 1.95	△ 2.14	123.92

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
 ※S&P500種株価指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利はS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社に帰属しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：198

	銘柄	国名	業種	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	8.25
2	APPLE INC.	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.35
3	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	6.13
4	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	5.00
5	AMAZON.COM INC.	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.92
6	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.26
7	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	2.05
8	TESLA,INC.	アメリカ	自動車・自動車部品	1.67
9	MICRON TECHNOLOGY INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.48
10	ELI LILLY & CO	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.23

■ 株式組入上位5業種 (%)

1	半導体・半導体製造装置	17.66
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	12.18
3	ソフトウェア・サービス	11.92
4	メディア・娯楽	8.99
5	資本財	8.26

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5業種」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
 ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

アクサ ローゼンバーグ・欧州株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉

BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として欧州地域の企業が発行する株式を対象に投資を行い、個別銘柄の市場価格が、適正と考えられる価格に比べて過小に評価されていると判断される「割安株」(バリュー株)を選別してポートフォリオを構築することで、ベンチマークを中長期的にみて、安定的に上回る運用をめざします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

■ 純資産総額

59 億円

■ 設定日

2001年10月16日

■ ベンチマーク

MSCI欧州株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース)

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

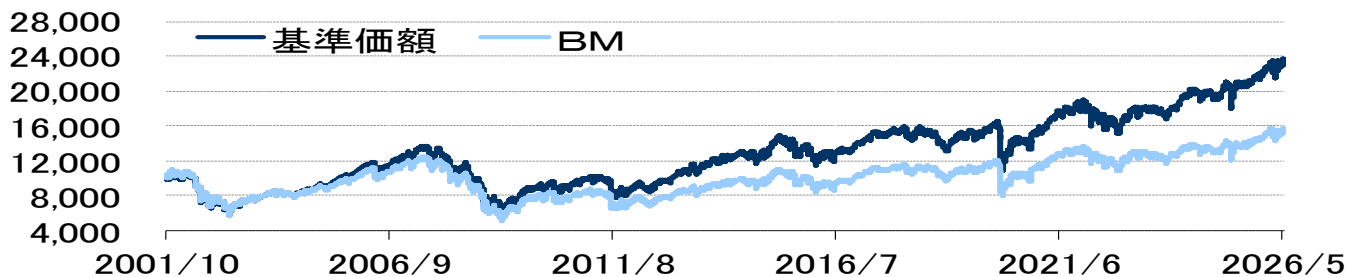
%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	3.13	△ 0.49	7.69	12.26	31.64	133.81
BM	3.56	△ 1.79	6.96	12.22	22.57	55.25
差異	△ 0.44	1.30	0.73	0.04	9.07	78.56

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

※MSCI欧州株価指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数 : 159

	銘柄	国名	業種	%
1	ASML HOLDING NV	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.98
2	ROCHE HOLDING AG	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.70
3	NOVARTIS AG	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.44
4	ASTRAZENECA PLC	イギリス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.12
5	HSBC HOLDINGS PLC	イギリス	銀行	2.01
6	SAP SE	ドイツ	ソフトウェア・サービス	1.82
7	ALLIANZ SE	ドイツ	保険	1.70
8	ABB LTD	スイス	資本財	1.67
9	SIEMENS AG	ドイツ	資本財	1.63
10	NESTLE SA	スイス	食品・飲料・タバコ	1.58

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	イギリス	19.30
2	ドイツ	15.68
3	フランス	15.00
4	スイス	14.07
5	オランダ	9.84

■ 株式組入上位5業種(%)

1	資本財	15.95
2	銀行	15.66
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	13.46
4	保険	7.37
5	半導体・半導体製造装置	6.40

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5カ国」「株式組入上位5業種」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
 ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

アクサ ローゼンバーグ・日本債券ファンド(B)〈適格機関投資家私募〉

BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、原則としてわが国の公社債に投資を行い、ベンチマークを中長期的にみて、上回る運用をめざします。外貨建資産に投資した場合は、原則として為替ヘッジを行います。

■ 純資産総額

254 億円

■ 設定日

2000年12月21日

■ ベンチマーク

ブルームバーグ・日本総合(3-7年)インデックス

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 0.10	△ 1.11	△ 1.66	△ 2.11	△ 2.18	14.59
BM	0.15	△ 0.89	△ 1.56	△ 2.22	△ 4.73	16.68
差異	△ 0.25	△ 0.22	△ 0.10	0.11	2.55	△ 2.09

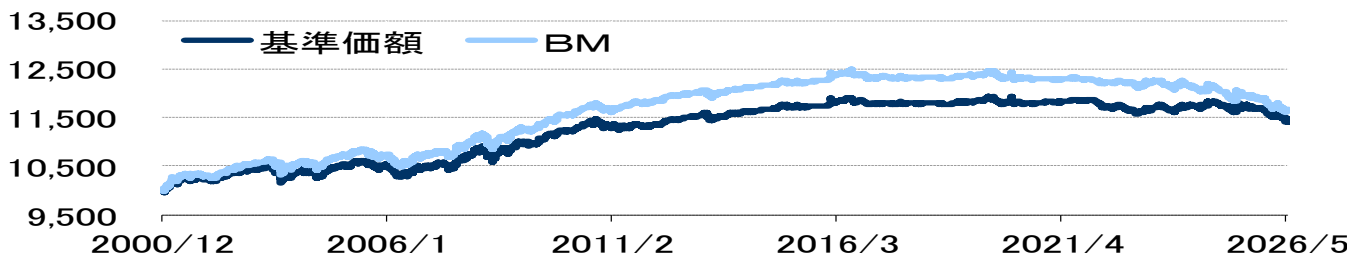
※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

※ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・

日本総合(3-7年)インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 債券組入上位銘柄

	銘柄名	国名	Moody's	S&P	%
1	第381回利付国債(10年)	日本	A1	A+	12.23
2	第382回利付国債(10年)	日本	A1	A+	5.52
3	第370回利付国債(10年)	日本	A1	A+	4.69
4	HSBCホールディングス	イギリス	A3	A-	3.70
5	第10回ロイズ・バンキング・グループ	イギリス	A3	A-	3.36
6	第12回クレディ・アグリコル	フランス	A3	A-	2.98

■ 格付別構成比率 (%)

AAA	0.00
AA	1.15
A	85.08
BBB	13.78
BB以下(無格付含)	0.00

■ ファンド情報

平均格付	A
平均クーポン	1.38%
平均利回り	2.21%

■ 債券種別構成比率 (%)

国債	34.02
地方債	0.73
特殊債・財投債	0.10
金融債	0.00
社債等	62.60
その他	0.00
短期資産等	2.55

※「債券組入上位銘柄」「格付別構成比率」「債券種別構成比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※海外格付機関の格付を優先し、海外格付機関の格付取得の無い発行体は国内格付機関の格付けを採用します。

※債券種別構成比率「短期資産等」には債券先物が含まれています。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。

後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

注意事項



変額保険の仕組み

変額保険とは、保険金額が「特別勘定」の資産運用実績にもとづいて変動する生命保険です。

*特別勘定とは、変額保険にかかわる資産の管理・運用を行うもので、他の保険種類にかかわる資産とは区分し、独立して管理・運用を行います。



変額保険のリスクについて

①市場リスク

特別勘定の資産運用には、株価の低下や為替の変動等による投資リスクがあります。場合によっては、お受け取りになる保険金額(有期型の場合、満期保険金を含む)や解約払いもどし金額の合計額が、払い込まれた保険料の合計額を下回る可能性があります。なお運用実績にかかわらず、死亡・高度障害時保険金は保証されています。

②信用リスク

万一、引受生命保険会社が経営破綻に陥った場合、ご契約時にお約束した給付金等の金額が削減されることがあります。その場合、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護の措置が図られることがありますが、この場合にも、ご契約時の給付金等の金額が削減されることがあります。